



やすらぎ

Vol.23

平成23年

[目次]

P1…クローズアップ[形成外科]
P2…外科[外来でのいば痔の治療]P3…「未来の看護師たちの一日看護体験」、「登録医名簿」
P4…「栄養課便り」、「健康講座」

診療科クローズアップ

形成外科

部長 奥田 良三



形成外科は、外科処置の中ではかなり古く、紀元前6～7世紀ごろインドのSusruta(スルタ)が鼻の形成術について詳細に報告されています。これらの知識が時代とともに、ペルシャや、ギリシャや、ローマと伝えられました。その後は19世紀より多くの戦争（特に第一次・第二次大戦）により戦傷患者の治療として発達してきました。しかしわが国では、その歴史は浅く、1956年東京大学の整形外科の特別診療班として始められ、一般標榜科となつたのは1975年です。今だに形成外科が独立していない大学病院もあるなか、京都第二赤十字病院はその翌年1976年4月に形成外科を開設し、京都ならず関西でも歴史のある「形成外科」と言えます。

そこで「形成外科とはどのような科ですか」と標榜してから30年以上たちますが、今だに患者さんから聞かれます。



後列より右回りで…貴島医師、駒井医師、奥田形成外科部長。

最後に他の科と違い形成外科はやはり目立たない（美容的）傷を作ることまた治り難い傷（褥瘡、糖尿病潰瘍や動脈閉塞性潰瘍、癌摘出後の欠損など）をいかに治すかということを再生医学（tissue engineering）の研究を含め日々努力が必要と思います。

地方にいくとまだまだその認識は低いようです。形成外科では、頭のてっぺんから足先まで対象とし、身体外表の醜形（みにくさ）を治したり、機能的にも治したりします。その目的は個人を社会に適応させるものと考えています。対象疾患はいろいろありますが、当科で多いものは皮膚腫瘍（良性腫瘍および悪性腫瘍、あざ）、外傷（顔面外傷、顔面骨骨折、四肢の外傷、熱傷等）、瘢痕、皮膚潰瘍（褥瘡、糖尿病潰瘍、動脈閉塞性潰瘍等）の順でその他外表奇形（口唇口蓋裂、指・足趾の奇形、その他の顔面の奇形）、癌摘出後・外傷性の組織欠

術によるものが多いです。1.創傷治療（外傷、熱傷、手術創）、2.皮膚表面形成術（各種レーザー、電気凝固法、雪状炭酸法）、3.縫縮術（単純縫縮術、連続縫縮術、組織伸展縫縮術）、4.植皮術（遊離植皮、有茎植皮、筋皮弁、血管吻合による遊離皮弁）、5.皮膚以外の組織移植術（脂肪、骨、軟骨）、6.プロテーゼ（人工物の挿入）があります。術後は、患者個人、手術部位によりそれぞれ傷の治り方は異なります。そのため術後の経過を見ながら手術創のテープ固定、紫外線予防のための化粧、ケロイド予防の内服等でより目立たない傷になるようになります。

損、美容（腋臭症、眼瞼下垂を含む）などです。また形成外科の特徴として外科、皮膚科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、口腔外科などいろいろな科と疾患がオーバーラップしているものが多く形成外科単独で治療することもありますが、チーム医療として行うこともあります。

外来での いぼ痔(内痔核)の治療

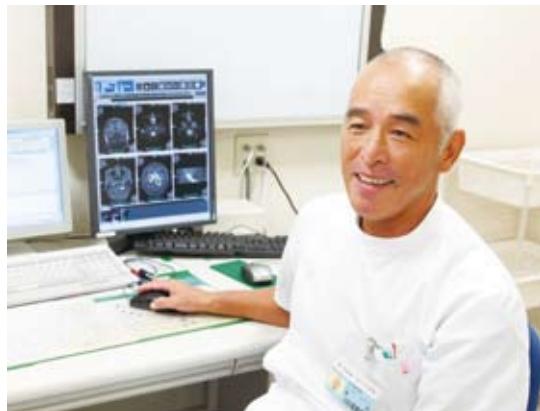
外科 / 泉 浩 (副部長)



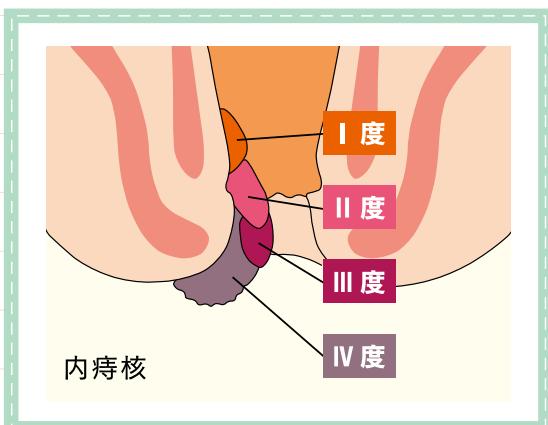
今年の1月25日に「NHKためしてガッテン」でも紹介された内痔核に対するALT A療法をご存知ですか?

以前からフェノール・アーモンド油での硬化療法がありました。が、効果が3~6ヶ月ぐらいしか持続しないという難点がありました。

ALT A療法では商品名ジオントという薬が使われます。中国で1976年から使用され始めた消痔靈(しょうじれい)に、日本よりジオン(硫酸アルミニウムカリウム・タンニン酸合剤・麻酔剤)

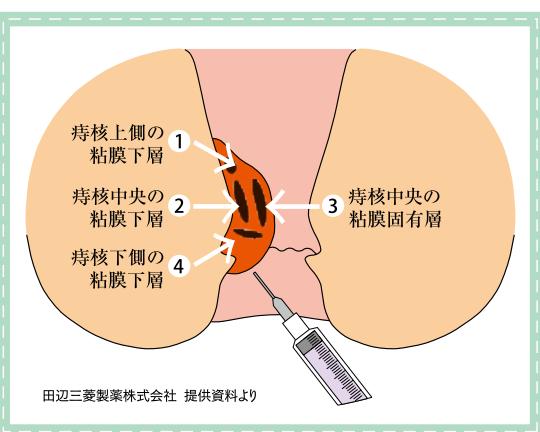


泉副部長



処置前日に下剤を内服し、処置当日にグリセリン浣腸を行います。麻酔は原則必要ありません。硬化療法にかかる時間は40分ほどで、治療後は歩いて食事も普

として使用できるようになります。肛門内の痔核に4段階に薬を注射して、痔核組織を硬化縮小させます。適応は脱出性内痔核と出血性内痔核です。ただし、いつも脱出している内痔核(IV度)には効果がない場合があります。外痔核への使用は、痛みを誘発するので禁忌です。内痔核・外痔核両方ある場合は、内痔核の硬化療法後に外痔核の手術をするのも一つの方法です。



通に取れます。この治療法は効果が高く、本院では100例以上の患者さんに外来で施行して再発率は5%ほどです。合併症は注射した痔核部分が硬くなり便が出づらくなります。が、炎症が消褪した3カ月後にはこの症状はなくなります。時に注射部位に潰瘍を作りますが、自然治癒します。

日本全国でこの治療法のために痔核の手術が大幅に減ってしまいましたが、患者さんには朗報です。「こんなことなら早く治療しておけばよかつた」と言っていただければ幸いです。y



「未来の看護師たちの一日前看護体験」

京都第二赤十字看護専門学校

将 来の看護師を目指す京都府内の高校3年生を対象に、毎年夏休み期間中に一日看護体験を実施しています。12部署の病棟で4名ずつの高校生が、ナースについて患者さんへのケアに参加させていただきました。

様々な病院での看護体験に参加している高校生もいれば、初めて

の方もいましたが、皆、緊張しながらも看護師の動きを見逃さないよう、一生懸命に見入っていました。この短い体験の中からも、ナースにはコミュニケーション能力や観察力・判断力などが求められ、身体的なケアのみでなく精神的なサポートも重要であることなどを感じ取ることができました。

今回の体験中に、患者さんより「ありがとうございます」という言葉を掛けいただき、大変な中にもやりがいを感じることができ、魅力ある職業であると実感できたようです。

未来の看護師たちにご協力いただきました患者さん方に、心より感謝いたします。

◎登録医名簿

(平成23年8月31日現在)

* 平成23年3月1日～平成23年8月31日に、当院の登録医になっていた先生方です。

	医療機関名	登録医名	住所	往診	診療科
上京区	御所東クリニック	村田 聰	上・寺町今出川下る扇町268	○	内・外・整外
左京区	上田リハビリテーション診療所	狐野 一葉	左・岡崎徳成町20-6		内・神内・リハ
右京区	循環器科松浦医院	松浦 徹	右・嵯峨大覚寺門前堂ノ前町22-92		内・循
中京区	山本医院	山本 省三	右・梅津北浦町19-15		内・児
中京区	いちおか泌尿器科クリニック	市岡 健太郎	中・瓦之町391 シンフォニア御池4F	○	泌
	烏丸ビューティーデンタルクリニック	奥村 令子	中・鍵屋町481-4 プチパレス烏丸御池1F		歯・矯正・審美歯科・小児歯・妊産婦歯
	林ハートクリニック	林 宏憲	中・御所八幡町231シカタカトルズビルディング3F		心臓リハ・循内・内
南区	横田診療所	横田 義輝	中・西ノ京円町17	○	外・整外・胃腸
向日市	第二上田リハビリテーション診療所	上田 祥博	南・唐橋堂ノ前町49-2		内・神内・精・リハ
	土井医院	土井 正樹	向日市鶴冠井町祓所36-13	○	外・消外

◎診療科の表示

内…内科 精…精神科 循…循環器科	外…外科 泌…泌尿器科 歯…歯科	耳…耳鼻咽喉科 神内…神経内科 消…消化器科	児…小児科 整外…整形外科 神内…神経内科	胃腸…胃腸科 リハ…リハビリ
-------------------------	------------------------	------------------------------	-----------------------------	-------------------



栄養課便り

季節の献立を紹介します。

栄養課係長 松田 小百合

人気メニューの
冷麺です。

季節の献立

暑

くて食欲のない夏でもサッパリと頂ける冷麺を、入院患者さんに提供しています。美味しく食べていただくために、栄養課では、冷麺のトッピングの野菜や錦糸たまごを彩り良く盛り付けて、冷麺のつけたれの調味料の配合を食べやすいように工夫しています。

冷麺は、入院患者さんの人気メニューのひとつで、我が栄養課の調理師さんも患者さんに美味しく提供できるようやりがいの出る献立です。



写真上/季節の献立…冷麺、冷麺のたれ、炒め煮、バナナ、押し御飯
写真下/(左)松田栄養課係長(右)松本調理師



健 康 講 座

第129,130,131回



当院では地域の皆様方の健康を願い、日常ありがちな病気についてのご理解を深めていただき、日常生活に役立て病気の予防に努めていただくことを目的とした健康講座を開催しています。

平成23年9月～12月の開催日・テーマ・講師をご案内いたします。皆様方のご参加をお待ち申し上げております。

129回
9/30
(金)

「インフルエンザの予防と対応」
感染制御部 下間 正隆

130回
11/25
(金)

「赤十字健康生活支援講習
～身体の動かし方・移乗方法～」
看護部 西谷 葉子 大高 真佐美

131回
12/22
(木)

「ガン健診について（仮題）」
健診部 望月 直美

*10月の健康講座はお休みいたします。

*但し、テーマ・講師が変更になる場合はご容赦下さい。

● 時間：午後2時～4時(9月～12月共) ● 場所：当院C棟北6階会議室 ● 受講料：無料

● 申込み方法：どなたでも聴講可能ですのでご自由にご参加ください。

● お問い合わせ：医療社会事業部 社会課(B棟1階) ● TEL：075-212-6984 (内線 8195)



当院は、
敷地内全面
禁煙です。

当院は、平成21年4月1日から敷地内全面禁煙です。
入院患者さんにおかれましては、病院方針に加えて
治療が目的であること、また、病院として最善の医療
を提供したいことから、病院の敷地内外に問わらず、
入院期間中の喫煙を禁止させていただきます。

*「敷地内」とは、本来の病院敷地に隣接する歩道・車道及び駐車場の全てを含むものと考えております。

京都第二赤十字病院 やすらぎ

発行責任者：中島 正継

発行：京都第二赤十字病院 編集協力：有限会社エイブル

〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町355-5
tel.075-231-5171(代表)